

第2回 ACAP 一般会員の皆さまとの懇談会 報告

日付：2017年9月12日(火) 14:40～17:30

参加人数：一般会員7名、理事・執行委員等13名 計20名

場所：サッポロビール株式会社本社 & エビスビール記念館



企業の消費者志向経営について意見交換



エビスビール記念館の見学



エビスビール記念館の見学



見学後の質疑応答も活発

概要報告

9月12日(火)、サッポロビール株式会社本社会議室及びエビスビール記念館にて、「第2回 ACAP 一般会員の皆さまとの懇談会」が開催された。今回の出席者は、ACAP 一般会員が7名、サッポロビールより4名、ACAP 理事・総務委員・事務局から9名、計20名が参加した。

はじめに、村井総務委員長より開会の挨拶と当懇談会の趣旨説明があり、和やかなムードの中、参加者全員の自己紹介が行われた。次に、サッポロビール経営戦略部ビール文化広報室長の大登貴子氏より「サッポロビール株式会社文化広報室の取組み」と題して、エビスブランドとは何か、お客様とエビスの絆を作るブランド・コミュニケーターの育成等、大変興味深いご説明を頂いた。続いて、同社品質保証部お客様センター長の

小山初美氏より「サッポロビール株式会社の消費者志向経営推進の取組み」と題して、具体的な4つの取組み課題、当社のお客様にとって感動創造企業NO1を目指す姿等について丁寧なご説明を頂いた。その後、質疑応答がなされより理解を深める事ができた。

懇談会后、全員で同社エビスビール記念館の見学を行った。当記念館は国内では珍しく単独のエビスブランドに特化した空間・展示であり、ビールの歴史やビールにまつわる情報を学び、エビスビールのおいしさやもっと楽しく味わうためのテイस्टィングを体験した。見学後も出席者全員から闊達な意見・感想等が出された。

参加者アンケートでも「企業の取組みや消費者に向き合い企業努力している様子など話が聞けてよかった」「参加者全員とコミュニケーションが取れ、みなさんの意見がたくさん伺えた」「このように企業を訪問する機会はあまりなく、貴重な時間だった。今後も継続してほしい」等の声が寄せられ、有意義な懇談会となった。

総務委員会 鈴木清隆(ニチレイフーズ)

無断転載・転用禁止

(c)the Association of Consumer Affairs Professionals (ACAP)